



警備業界の体制を改善し 未来を切り拓く



隊員が一人ぼっちにならず、 安心して働ける環境を整える

今後の会社のあり方について、私は現場に寄り添った組織づくりの重要性を強く感じています。まず大切にしたいのは、現場で働く隊員が一人ぼっちにならず、安心して働ける環境を整えることです。勤務日数や休暇など一人ひとりの状況に配慮しながら、先輩隊員は新しく入った方をサポートしながら現場を守っています。

女性の力が、警備の 「当たり前」を変える

警備の仕事には「大変そう」「怖い」といったイメージがあることも事実です。その印象を少しでも和らげていくために、女性の活躍が大きな力になると感じています。隙間時間での勤務など柔軟な働き方を取り入れることで参加しやすくなり、女性が現場に入ることによって雰囲気が柔らかくなるという実感もあります。今後は、こうした多様な人材が安心して活躍できる環境づくりにも力を入れていきたいと思っています。

会社のビジョンを分かりやすく示し 早めに形にして発信していく

さらに、事業を発展させていくためには、人材確保だけでなく、会社のビジョンを分かりやすく示していくことが欠かせません。パンフレットやホームページを整備し、「私たちはこういう想いで事業に取り組んでいます」と具体的に伝えられる形にすることで、営業活動の強化にもつながっていくと考えています。

これからの会社の成長を目指す 三つの柱

- ◆現場に寄り添った組織づくり
 - ◆警備の仕事に対するイメージの改善
 - ◆分かりやすい情報発信による営業力の強化
- この三つを大切な柱として、これからの会社の成長につなげていきたいと考えています。



女性隊員の声【永井洋子】

「初めて現場に入ったときは不安もありましたが、先輩隊員の方が丁寧に声をかけてくださり、安心して業務に取り組むことができました。現場では、通行される方や地域の方から『ありがとう』と声をかけていただくこともあり、その一言がとても励みになっています。女性ならではの気配りや柔らかな対応が求められていると感じる場面も多く、女性の強みを活かせる仕事だと思いました。人の役に立てている実感があり、やりがいを感じています。」



株式会社SRC代表取締役 池田純子

SRCは、お客様と社員が誇りと喜びを共創できる会社を目指します。